

費など補正

9月定例会

9月定例会は、9月4日から9月28日までの25日間の会期で開催されました。
補正予算をはじめ、南九州市暴力団廃除条例の制定、23年度決算認定など原案どおり可決され、また、陳情2件が採択されました。

一般会計の主な補正

補正予算の主なものは、農業施設災害復旧費、道路橋りょう整備事業費など、3億4745万9千円を追加し、補正後の予算総額を214億737万2千円としました。

総務費

○総務人事関係費

25万7千円

本市出身で、高輝度青色発光ダイオードを実現させた名城大学院教授の赤崎勇氏に市民栄誉賞を授与するための経費。

○世界記憶遺産推進費

713万5千円

知覧特攻平和会館で収蔵している遺書や遺品の世界記憶遺産登録推薦に必要な書類の英語翻訳及び特攻隊員管理システムの機能追加などの委託料である。

民生費

○障害者虐待防止対策支援事業費

210万4千円

障害者の虐待防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律が10月1日に施行されることに伴い、各種対策を講じ障害者虐待の未然防止や支援などの充実を図る事業で委託料などが主なものである。

審査の中で

問 具体的な事業内容は。

答 南九州市障害者虐待防止ネットワーク推進会議を設置し、障害者虐待の予防、早期発見、当事者相互の保護・支援などに関する協議や夜間、休日の相談窓口の開設などを行う。

○地域支え合い体制づくり事業費

354万円

高齢者の地域支え合い体制づくりの構築を支援し、在宅歯科医療を推進するための補助で、財源は全額県補助金である。

○児童扶養手当関係費

304万8千円

母子父子家庭の受給対象児童数が、見込みより増えたことによる扶助費の増額である。

衛生費

○予防接種関係費

813万8千円

ポリオ予防接種が生ワクチンから不活化ポリオワクチンに移行するための委託料などである。

○地球温暖化対策事業費

960万円

住宅用太陽光発電導入支援事業補助金に不足が生じるため増額するものである。



青色発光ダイオードを使用した電光掲示板



補助金を活用し設置した住宅用太陽光発電設備

農業用施設災害復旧

○ 穎娃保健センター管理費

360万円

空調機の経年劣化による取替工事が主なものである。

農林水産業費

○ 農政関係費

368万円

知覧特攻物産館のトイレリフォーム及び南九州市農業公社の汎用コンバ



老朽化した汎用コンバイン

イン導入に対して助成を行うものである。

〔審査の中で〕

問 便器などを取り替えない理由は。

答 洗面台や便器など、汚れのひどい19台を交換すると多額の費用となるため、研磨し、コーティングすることで新品と同等になる。

○ 力みなぎる南薩ブランド振興対策整備事業費

352万9千円

ブランド産地の維持・拡大のため、さつまいも（高圧洗浄機）きんかん（防鳥ネット）を整備するもので、財源は県補助金が主なものである。

○ 共生・協働のむらづくり活性化事業費

50万円

地域の団体と協働でむらづくりに取り組む神殿地区の地域資源を活用して農村の活性化を図る経費で、財源は全額県補助金である。

○ 産地づくり対策事業費（生産流通関係）

270万円

かぼちゃの作付面積拡大と品質向上のため被覆施設を整備するもので、財源は全額県補助金である。

○ 市単独土地改良事業費

630万円

えい二枚貝栽培センターへの企業誘致に伴



企業誘致に伴い付け替えられる農道

う、敷地内の代替農道などの整備に係る工事請負費である。

○ 市有林管理事業費

500万4千2百円

市有林の適正な管理を行うため整備する林業専用道笹ヶ峯線の測量設計業務委託料と工事請負費を追加するもので、財源

土木費

○ 市道単独整備事業費

4350万円

企業誘致に伴い、隣接する市道整備に要する経費などである。



豪雨により陥没した農道

消防費

○消防総務費（一般経費）

385万7千円

川辺方面隊中央分団の消防拠点施設新設工事に係る工事請負費などである。

教育費

○幼稚園管理費（一般経費）

872万4千円

穎娃幼稚園の屋上が、膨張・亀裂によりコンクリート破片が落下し危険なため、園舎の解体及び



調査により腐食が確認された園舎

仮設園舎の設計に要する委託料などである。

○体育施設管理費（平和公園）

1000万円

知覧体育館の雨漏り改修に係る工事請負費である。

災害復旧費

○農業用施設災害復旧費

449万4千円

本年6月から7月にかけての梅雨前線豪雨による農地及び農業用施設（田畑6地区、水路5地区、農道3地区）の災害復旧に係る工事請負費である。

特別会計

国民健康保険事業

○医療費適正化特別対策事業

130万円

医療費通知及び後発医薬品差額通知の9月発送分以降の郵便料を増額する。

後期高齢者医療

○一般管理費

164万9千円

後期高齢者医療業務端末（広域連合と接続されているパソコンで日常の手続き事務を行う）が老朽化しているため、パソコン及びソフトなどを更新する。

○後期高齢者医療広域連合納付金

41万9千円

出納整理期間中に収納した、平成23年度保険料を広域連合へ納付したため、同額の負担金を増額する。

介護保険事業

○介護給付費準備基金積立金

218万4千6百円

23年度精算による積立金の増額。

○一般会計繰出金

164万4千3百円

23年度精算による繰出金の増額。

簡易水道事業

○施設管理費（一般経費）

121万5千円

水道料金改定に伴い、量水器未設置の穎娃地域の墓地、公民館などに量水器と量水器ボックスを購入する。

○建設改良費

90万4千2百円

水道料金改定に伴い、量水器未設置の穎娃地域に量水器を設置する工事請負費。

公共下水道事業

○管渠及び排水設備維持管理費

100万円

公共下水道新規加入者の公共枘設置に要する工事請負費。

水道事業

○改良費

380万円

歩道整備工事に伴い配水管の布設替えに要する工事請負費。



工事予定の市道永田本別府線